

セルビブリオ・ミクタス由来の α -ガラクトシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1175

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 アルファ-ガラクトシダーゼは、グリコリピッドおよびグリコプロテインから末端のアルファ-ガラクトシル部分を加水分解するグリコシド加水分解酵素です。これはGLA遺伝子によってコードされています。アルファ-ガラクトシダーゼの2つの組換え型は、アガルシダーゼアルファ（INN）およびアガルシダーゼベータ（INN）と呼ばれています。

別名 アルファ-ガラクトシダーゼ; ガラクトシダーゼ; EC 3.2.1.22; GLA; GALA; メリビアーゼ; α -D-ガラクトシダーゼ; α -ガラクトシダーゼ A; α -ガラクトシド ガラクトヒドロラーゼ

製品情報

由来 Cellvibrio mixtus ATCC 12120

形態 凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.2.1.22

CAS登録番号 9025-35-8

分子量 44582.3 Da

純度 > SDS-PAGEによって判断された95%

活性 150 U/mg

最適pH 8.5

最適温度 37°C

単位定義 1単位は、25 mM Tris-HClバッファー（pH 8.5）中で、37°Cでp-nitrophenyl- α -D-Dgalactopyranoside（アッセイ中1 mM）から1分あたり1 μ molのp-nitrophenolを放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

使用法とパッケージング

調製方法 25 mM Tris-HCl、pH 8.5、20 mM NaClにて1 mg/mLに溶解し、-20°Cで保存するためにアリコートします。この方法で保存した場合、酵素は6ヶ月間安定であるべきです。 α -Galactosidase 27A (GH27)は、指定された条件で保存すれば、凍結乾燥形態で最大3年間安定します。

保管・発送情報

保存方法 4°Cで保管してください（常温で発送されます）